

# 柊江の風

<児童のめあて>

- 思いやりのある子
- 進んで学ぶ子
- たくましい子

ホームページアドレス <http://www.sendai-c.ed.jp/masue/>

平成31年 3月22日

第 22 号

仙台市立柊江小学校

宮城野区柊江15-1

☎ 293-4647

## ㊦ちわびた ㊦立ちのときと ㊦り正す

平成31年3月19日、柊江小学校から28名の卒業生が巣立ちました。

私も38年間の教員生活から、まもなく巣立ちようとしています。卒業生と

共に、自分も新たな世界に飛び立つことになるので、自分でしっかりと生き

ていかなければいけないなあという気持ちを詠みました。

ありがとう  
ございました



卒業式の6年生の合唱は、声がそろい温かきにあふれ、何より子供たちの気持ちが一つになって

いました。在校生代表で式に参加した5年生の歌もまた、負けないくらいきれいな声でした。少ない

人数だからこそ、一人一人のしっかりとした行動が大切だし、誰一人として手を抜くわけにはいきま

せん。少ない人数だからこそ、一人一人が責任を自覚して行動するようになるのです。柊江小に来て

3年間、子供たち、保護者の皆様、地域の皆様の姿から、それを教わりました。そういう学校で勤務

できたことは、教員として最高の幸せです。柊江の森や与兵衛沼、地下に眠る遺跡、そうした環境

のよさも、この地域のよさの土台となっているはずです。

柊江の森を中心として、みんなが地域のよさを味わい、更につながりあうことを願って、幸町

市民センターの講座が開設されています。これは学校支援地域本部のスーパーバイザーさんの発案が

きっかけでした。仙台市の百年の杜推進課のご支援もいただいております、総合的な学習の時間の活動

としても、柊江の森を活用しています。大人も子供も、人数が少ない地域だからこそ、みんなでつな

がりあって、みんなで楽しむ活動を十分に味わえるのです。そうした学校をつくらうと、校長とし

てできることをやってきた3年間でした。これから、ますます活動が発展して、学区民運動会も、夏祭

りも、柊江の森や与兵衛沼を楽しむ行事も、末永く続くよう願っています。皆さんへの期待を込めつ

つ、御礼の挨拶といたします。

校長 菊地和則